

別記第 2 号様式(第 2 条関係)

診 療 所 開 設 許 可 申 請 書

年 月 日

和歌山県知事 様

開設者	住 所	〒 電話番号 ()
	(ふりがな) 氏 名	(印)

(法人にあつては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名を記入)

下記のとおり診療所の開設をしたいので、医療法(昭和 23 年法律第 205 号)第 7 条第 1 項の規定により申請します。

記

1 診療所の名称及び開設の場所

(ふりがな) 名 称	
開設の場所	〒 電話番号 ()

2 診療を行おうとする科目

--

3 開設の目的及び維持の方法

--

4 医師、歯科医師、薬剤師、看護師その他の従業者の定員

(1) 従業者の定員

	医師	歯科医師	薬剤師	看護師	准看護師	助産師	栄養士	診療放射線技師	診療 X 線技師	臨床検査技師	衛生検査技師	臨床工学技士	理学療法士	作業療法士	視能訓練士	義肢装具士	歯科衛生士	歯科技工士	看護補助者	その他	事務職員	合計
常 勤	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
非常勤																						
計																						

(2) 従業予定者名簿

別紙のとおり

5 敷地の面積及び平面図

m2(敷地の平面図は、別紙のとおり)

6 敷地周囲の見取図

別紙のとおり

7 建物の構造概要及び平面図

(1) 建物の構造概要

主 要 構 造	階 数	建 築 面 積	延 床 面 積
造	地上 階、地下 階	m2	m2
建物の一部を使用する 場合	造 階建ての	階部分	延床面積 m2

(2) 廊下の構造

階別	片 側 廊 下	中 央 廊 下	階別	片 側 廊 下	中 央 廊 下
	cm	cm		cm	cm

(注) 中央廊下とは、その両側に居室がある廊下をいう。

(3) 階段の構造

種 別	階段及び踊場の幅	けあげ幅	踏 面	手すりの有無	病室のある階
屋内直通	cm	cm	cm		階
屋内直通					
エレベーター	有 ・ 無				

(4) 病床数

床

(5) 収容施設の構造

種別	階別	室番号	病床数	1 室 の 総床面積	1 室 の有 効床面積	1人当たり 有効床面積	1 室 の 採光面積	1 室の外気 開放面積
			床	m2	m2	m2	m2	m2
計		室						

(6) 一般施設の概要

別紙のとおり

(7) 平面図

別紙のとおり

(注) 各室の用途を示し、各病室の病床数及び病床種別を明示した図面とすること。

8 主要な施設の構造設備の概要

(1) 診察室

診 察 室 名	床 面 積	処置室兼用の場合の該当面積	備 考
	m2	m2	

(2) 処置室

処置室名	床面積	処置室名	床面積
	m2		m2

(3) エックス線装置

エックス線使用室名	床面積	操作室	エックス線装置製作者名	型式	台数	用途
	m2	m2				

(4) 調剤所

床面積	採光・換気の状態	冷暗所の有無	調剤に必要な器具
m2			感量 10mg のてんびん 台 感量 500mg の上皿てんびん 台

9 歯科技工室の構造設備の概要

床面積	構造設備の概要	防じん・防火設備の概要
m2		

10 定款、寄附行為又は条例(開設者が法人である場合に記載)

別添のとおり

11 開設予定年月日

年 月 日

添付書類

- 1 麻酔科を標榜しようとする場合は、麻酔科標榜許可書の写し
- 2 歯科技工室を設けようとする場合は、主要設備を明示した図面